

2025年度 奨学生の募集について

(海外派遣留学生)

募 集 要 項

募集概要	学業・人物ともに優秀で、日本の大学から海外の大学へ留学するために、奨学金による経済的な支援が必要と認められる学生(学部生)を、奨学生として募集します。	
募集人員	大学への依頼文書に記載します。	
奨学金支給額	月額10万円(別途、往復航空券代補助として20万円を支給)	
奨学金支給期間	留学対象国に入国日から履修期間(協定プログラムで定められた対象大学の在籍期間)を終えて当該国を出国する日までとし、6ヶ月以上12ヶ月以内とします。	
奨学金支給方法	3ヶ月分30万円を、本人名義の日本国内の銀行口座に振り込みます。	
応募資格	国籍	日本国籍
	留学期間	協定プログラムで定められた対象大学の在籍期間(履修期間)が6ヶ月以上ある者。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ① 国際交流に関心を持ち、国際社会への貢献に対して意欲がある者 ② 名目の如何にかかわらず、他の奨学支援団体等から奨学金またはそれに類する金品を受給していない者(学習奨励金、研究助成金などを受給している場合は、事前に事務局に問い合わせてください。貸与奨学金、学費免除者、所属大学による一律支給は応募可) ③ 奨学生に採用された後、当財団の主催行事(交流会等)に必ず出席できる者。 ④ 原則として2025年9月末日までに留学を開始する者。 ⑤ 留学先での勉学・研究に支障のない語学力を有する者。 ⑥ 留学先国で就業又は居住している親がいない者。 ⑦ 奨学金受給終了後も当財団の同窓会(会費無料)に加入し、継続的に連絡がとれ、交流を継続できる者。
応募方法	提出方法	応募書類は所属大学長(事務局)宛に提出願います。
	財団指定用紙	① 奨学金申込書 ② 推薦書〔指導教官〕 ③ 海外派遣留学計画書 ④ 経費計画書 ⑤ 承諾書〔保護者〕
	発行元機関用紙	① 在学(在籍)証明書 ② 学業成績証明書 ③ 大学間交流協定書の写し又は留学が確実であることを証明できる書類 ④ 応募者の留学スケジュール(履修の開始及び終了予定時期、帰国時の元籍大学の学年及び卒業予定時期) A4 サイズ 1 枚 ⑤ 「留学先大学の入学許可証(写し)」を入手次第、元籍大学を通して提出のこと(必須)
応募受付期間	2024年10月23日(水)～2025年1月17日(金)まで <締切厳守>	
選考・決定	所属大学長から推薦⇒財団の選考委員会書類審査⇒書類審査合格者面接審査⇒財団理事会確認 ① 面接選考の日時・形式については、大学を通じて本人に連絡します。 ② 最終採否の結果については、所属大学長を通じて本人に書面で通知します。 ※合格した時点で留学先大学の承認を得られていない場合は仮合格者として扱います。その後、万が一、留学許可を得られなかった場合には合格(採用)を取り消します。	

奨学金支給停止・打ち切り	停止	やむを得ない事由により、一時帰国、休学、長期欠席したとき。ただしその事由が停止したときは奨学金の支給停止を解除します。
	打ち切り	以下のいずれかに該当したときは奨学金の支給を打ち切ります。 ① 在学する大学において学籍を失った場合(休学、転学含む) ② 病気その他の理由により成業の見込みがない場合 ③ 理由なく長期にわたって欠席した場合 ④ 学業成績または素行が甚だ不良で指導教員から就学または研究の継続が不適当とされた場合 ⑤ 申請書類の記載事項(奨学生を決定するための判断となる事項に限る)に虚偽が発見された場合 ⑥ 派遣留学期間中に無断で帰国した場合 ⑦ 財団行事を無断で欠席した場合 ⑧ 法律や社会秩序に反する行為や財団の名誉を傷つける行為をした場合 ⑨ 財団への提出物を合理的な理由や連絡なく、期限内に提出しないことが続いた場合
異動・不在届出	以下に該当するときは、速やかに財団に届出(連絡)が必要になります。 ① 休学または長期欠席する場合 ② 転学・退学をした場合 ③ 大学則により処分を受けた場合 ④ 住所(Eメールアドレスも含む)の変更があった場合 ⑤ 2週間以上の長期に渡って不在となる場合 ⑥ その他本人に関する重要な事項に変更があった場合	
定期報告	学習の状況および生活状況の報告を目的として「海外留学奨学生定期レポート」を概ね3ヶ月に一度、提出していただきます。 (提出期限は留学期間および開始時期により設定します。提出は必須です。)	
交流会等	① 採用式 : 4月初旬 ② エプソン会社見学会 : 帰国後の8月下旬 ③ 同窓会入会式 : 帰国後の2月中旬 ④ 機関誌「Rainbow」への寄稿 : 7月～9月	
その他	提出された応募書類及び報告書類は返却いたしません。	
問い合わせ	公益財団法人エプソン国際奨学財団 (事務局: <small>そうま</small> 相馬、中村) 住 所 : 〒392-0001 長野県諏訪市大和3-3-5 電 話 : 0266-57-5606 FAX : 0266-57-5607 携帯電話 : 090-3083-4805 Eメール : EISF@exc.epson.co.jp ホームページ : https://www.epson-kokusaisiyogaku.jp/	

【学内締切】
提出期限：2024年12月25日(水)正午【必着】
提出先：教育推進部 学生交流課(国際開発棟1階)

2025 年度 海外派遣留学 奨学金申込書

貴財団の奨学生募集要項に従い、奨学金の支給を受けたく申し込みます。

申込みに当たっては貴財団のプライバシーステートメント（個人情報のお取り扱いについて）に同意致します。

(フリガナ) 氏 名		写真 (4cm×3cm)
英文名 (パスポート記載)	年齢 (/ / 現在) 歳	
生年月日 年 月 日		
現住所 〒 - (最寄駅名: 線 駅)		TEL () - E-Mail
大学名(学部・学科)※申請時 大学 学年 _____		指導教員名

留学生課 担当部署名	留学生課 担当者名
大学所在地 〒 -	TEL () -

留学先大学名(学部・学科等) 大学 学年 _____	留学先 (国/地域) 滞在予定期間 年 月 ~ 年 月
留学先大学在籍予定期間 年 月 ~ 年 月	留学目的 <input type="checkbox"/> 交換留学 (単位互換可) <input type="checkbox"/> 交換留学 (単位互換不可) <input type="checkbox"/> その他 ()

申請年月日 年 月 日

申請者署名 (自筆) _____ (印)

記入上の注意事項

1. PC入力可。ただし、申請者署名欄は、必ず自筆で署名・捺印すること
2. 自筆で情報を記入する場合は、楷書体で数字は算用数字を用いること
3. 年の表記は、全て西暦とすること
4. 固有名詞は、全て正式な名称とし、一切省略しないこと
5. 自筆記入には黒色のインクまたボールペンを使用のこと
6. 写真は、上半身・脱帽・近景で6ヶ月以内に撮影したもの (サイズ 4.0×3.0 cm)

学歴	学部・学科・研究科・専攻も明記。編入・飛び級・休学などについても記入する。			
	年 月	高校	卒業	
	年 月	大学	学部	学科 入学
	年 月			
	年 月			
語学力	自己能力	TOEFL、IELTS、検定等	点数、級、自己評価	
	留学先	修学言語（講義） 語	その能力及び学習状況	
		公用語 語	その能力及び学習状況	
留学先大学合格基準	<input type="checkbox"/> 達成済 <input type="checkbox"/> 未達 (未達の場合)合格基準達成のための計画		海外経験 (留学・居住)	
	合格基準（例：必須語学力）を具体的に記入			
国際交流 社会貢献活動	(具体的に記入)			
家族構成	氏名	関係	現住所(国・都道府県・市町村))	現勤務先等
緊急連絡先	氏名	申請者との関係 ()		日中の連絡先
	住所	〒 -		
奨学金	受給中の奨学金等 有(給付・貸与)・無	名 称	受給金額(月額)	受給期間
	併願中の奨学金等 有(給付・貸与)・無	名 称	発表日	

指導教官推薦書

公益財団法人エプソン国際奨学財団

理事長 碓井 稔 殿

1. 推薦学生

氏 名		学部・学科	
学生指導期間			
推 薦 理 由 (400字程度)			

2. 推薦者

大 学 名			
所属機関			
職 名		連絡先 (TEL)	

年 月 日

氏 名 _____ (印)

(自署)

※厳封にて大学事務局経由でご提出ください

3. 留学終了後の進路

4. 留学及び留学先を決めた経緯

以上

経費計画書

記入日： 年 月 日

氏名（自筆）： 印

費用項目		金額(単位:千円)		内訳・算出根拠等
生活費	家賃（対象予定に○をつけてください） ・寮（ 人部屋） ・ホームステイ ・シェアハウス ・アパートメント ・その他（ ）			千円× ヶ月分
	食費			千円× ヶ月分
	水道・光熱・通信費			千円× ヶ月分
研究費	書籍代			
	学費			
その他	保険料			
	予防接種			

留学期間中に予定される支出を日本円に換算して記入する。

※学費の項目は留学先大学に支払うものがあれば記入のこと。

元籍大学（現在所属している大学）へ支払う学費は記入不要。

年 月 日

公益財団法人エプソン国際奨学財団

理事長 碓井 稔 殿

承諾書

応募者大学名： _____

応募者名： _____

上記応募者が、公益財団法人エプソン国際奨学財団の海外派遣留学 奨学生に採用された場合は、保護者として本人留学中の国内連絡先となり、財団からの諸連絡を受けることを承諾します。また、貴財団のプライバシーステートメント（個人情報のお取り扱いについて）に同意致します。

住所： _____

電話： _____

氏名： _____

（応募者との続柄： _____）

プライバシーステートメント(個人情報のお取扱いについて)

公益財団法人エプソン国際奨学財団
個人情報保護管理者

1. 個人情報保護に対する基本姿勢について

当財団は、奨学生採用に関して取得させていただいた個人情報は、適切に保護することが社会的責務と考え、当財団の「個人情報保護規則」に基づき、個人情報の保護、管理、運用、利用を徹底し、個人情報の厳正な管理と保護を維持し、継続的な改善に努めております。

2. 取得する個人情報の対象について

当財団が取得する個人情報は、氏名、住所、年齢(生年月日)、性別、電話番号、電子メールアドレス、職業、大学名、家族構成、写真、銀行口座番号等の情報で、その情報単独またはそれらの情報の組み合わせにより個人を特定することができる情報で、奨学金申込書など提出書類に記載される個人情報が対象になります。

3. 個人情報の利用目的について

個人情報は、以下の目的のために利用します。

- (1) 外国籍留学生及び海外派遣留学生に対する奨学金の支給を行うため
- (2) 奨学金の受給者に対する生活指導および助言を行うため
- (3) 国際的な教育・学術・文化交流事業に対する助成を行うため
- (4) 同窓生の交流活動を行うため
- (5) その他、定款に定める目的を達成するために必要な事業を行うため

4. 個人情報の目的外利用について

上記利用目的(項目 3)以外に、個人情報を利用させていただく場合は、事前の同意を取らせていただきます。

5. 個人情報の管理について

当財団は、個人情報の取扱いにあたって、基本方針の策定、組織的安全管理措置、人的安全管理措置、物理的安全管理措置、技術的安全管理措置を適切に行います。

5-1. 基本方針の策定

当財団は、個人情報の適正な取り扱いのため、個人情報保護規則を定めております。

当財団は、個人情報の取得、利用、保存、提供、削除・廃棄等の段階ごとに、取扱方法、責任者・担当者及びその任務等について同規則に定めております。

5-2. 組織的安全管理措置

当財団は、個人情報の取扱いに関する責任者を設置するとともに、個人情報を取り扱う従事者及び当該従事者が取り扱う個人情報の範囲を明確化し、法や取扱規程に違反している事実又は兆候を把握した場合の責任者への報告連絡体制を整備しております。

5-3. 人的安全管理措置

当財団は、個人情報の取扱いに関する留意事項について、従事者に定期的な研修を実施しております。

当財団は、個人情報についての秘密保持に関する事項を就業規則に記載しております。

5-4. 物理的安全管理措置

当財団は、個人データを取り扱う区域及び安全に取り扱うための手段についての社内規則を定めるとともに、権限を有しない者による個人情報の閲覧を防止する措置を実施しております。

当財団は、個人情報を取り扱う機器、電子媒体及び書類等の盗難又は紛失等を防止するための措置を講じるとともに、当該機器、電子媒体等を持ち運ぶ場合、容易に個人情報が判明しないよう措置を実施しております。

5-5. 技術的安全管理措置

当財団は、アクセス制御を実施して、担当者及び取り扱う個人情報データベース等の範囲を限定しております。

当財団は、個人情報を取り扱う情報システムを外部からの不正アクセス又は不正ソフトウェアから保護する仕組みを導入しております。

6. 個人情報の第三者への提供について

以下の場合を除き、個人情報を第三者に提供はいたしません。

- (1) 第三者への提供について、本人の同意がある場合
- (2) 法令に基づく場合、人の生命、身体または財産の保護のため、および公衆衛生の向上または児童の健全な育成のために必要であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

7. 個人情報処理の外部委託について

個人情報の処理を利用目的の範囲内で、外部に委託する場合は、必要な契約を締結し、適切な管理・監督を行います。

8. 苦情、訂正、利用停止等の連絡先

個人情報の取扱責任部門(相談窓口) (公財)エプソン国際奨学財団 事務局

Tel.0266-57-5606/Fax.0266-57-5607/ e-mail: EISF@exc.epson.co.jp

本人確認の方法:ご本人確認のため、相談窓口から再連絡をさせていただきます。

9. 個人情報が取得できなかった場合に本人に生じる結果について

上記利用目的(項目 3)に必要な個人情報が取得できない場合は、奨学金の受給対象者の対象外になります。

10.個人情報の廃棄

個人情報は、上記利用目的(項目 3)での利用終了後、本人から事前・事後の承諾を得ず、安全かつ完全に廃棄できるものとします。

11. 日本国の個人情報保護に関する法令、国が定める指針およびその他の規範

個人情報の保護に関する日本国の法令、国が定める指針および行政機関その他が特に決めた規範、ガイドライン、倫理基準等を遵守します。

以上